

建学の精神

全人育成
教育理念あたたかい心
ひらめく英知
たえぬく努力

第18号 平成22年7月1日発行

中国学園大学現代生活学部

人間栄養学科NEWS

問い合わせ先：
中国学園大学 現代生活学部
人間栄養学科
Tel 086-293-0247
Fax 086-293-2798
E-mail. eiyou@cjc.ac.jp
URL
http://www.cjc.ac.jp/

新校舎で新しい学びを



平成24年5月完成予定

人間栄養学科が主な授業を行っている校舎（1号館）の隣に新校舎を建設中です。1号館は、4年間を過ごした卒業生にとっては懐かしい場所ですが、平成23年1月末には取り払われ、そこにも校舎（2期工事分）が建設され、平成24年5月には新校舎（5階建 6,000㎡）が完成します。



新校舎には、人間栄養学科の実験室や実習室の全てが、一つの校舎にまとまります。調理実習室等は最新の機器・施設を備えており、勉学に励みたくるよう、また、学生生活を楽しく、居心地のいい環境になるように設計しています。

新校舎で共に学びましょう。

（学科長 森 恵子）

人間栄養学科の学び

学士力と人間力をそなえた管理栄養士を目指して学ぶ！

- ・体験を通して学びます
- ・「みちすじ」を立てて学びます
- ・対話・会話して学びます

これにより、

- ・自ら進んで「学ぶ力」を養います
- ・社会で「活躍できる力」を養います

そして、

- ・国家試験合格のために、対策講座を充実しています
- ・個人の希望にそった就職先を共にさがします
- ・より高度な学習のために大学院があります

人間栄養学科はこんな人を求めています

- ・管理栄養士になりたい人
- ・食べものや人の健康に興味がある人
- ・食（食べ物や食文化など）を通して人とふれあい、人生を豊かにしたい人
- ・栄養について広く学び、自らを成長させたい人

大学で学んでいること

4年生 射越 亜弥子（岡山県立邑久高等学校 卒業）

私は高校時代、将来になりたい自分がよく分かりませんでした。そんな中で私は食べる事が大好きで「食」に関する仕事に就きたいと思い人間栄養学科へ進学しました。人間栄養学科では、食べ物がヒトの体の中でどう変化し



どんな働きをしているのか。また、病気と食べ物との関係についてなど、「食」について様々な視点で学ぶことができ、栄養学の奥深さを感じました。そして、3年次・4年次に臨地実習に出て、実際に管理栄養士が働いている姿や病院・小学校などでの管理栄養士の役割を学んでいく中で、生活習慣病の予防など、人がより良く生きるための「食」の役割について興味を持ちました。しかし、習慣化されている食生活を変えることは容易ではありません。そこで、早い時期から望ましい食生活を身につけていくことがとても大切であると思い、子どもたちへの食育を行うことができる栄養教諭を目指そうと思いました。最初は興味を持っていただけでしたが、大学で学んでいくにつれて、将来になりたい自分を見つけることができ、残りの学生生活も夢を実現するために毎日頑張っています。

大学院で学んでいること

大学院2年生 大宮 めぐみ（広島県立葦陽高等学校 卒業）

私たち大学院生は研究を行う他にTA（ティーチングアシスタント）制度を利用して学部の授業の手伝いをしています。

私は主に専門演習で国家試験対策の授業を担当しています。皆さんは国家試験の勉強と

聞くと「難しそう」と思われるのではないのでしょうか。しかし、基本は大学で学ぶ授業の復習ですので、問題の解説や勉強法を後輩達に教えています。人に教えるということは難しく、こちらが悩むこともあります。わからないことを後輩達と一緒に調べることができ、研究とは異なる貴重な経験をさせていただいています。知識はまだ足りませんが、国家試験を経験した者としていろいろなことを後輩たちに伝えていきたいと思っています。



入学前学習会

1年生 高下 美紀子(岡山県立高梁高等学校 卒業)

入学式前の2月9日、10日の2日間、入学前学習会がありました。入学後に必要な生物や化学の基礎を学ぶということで、私は生物をほとんど勉強していなかったので学習会に参加しました。

学部長のお話や先輩方の大学生活の話聞いてみると、「私なんかにはできるのかな」という不安も出てきましたが、それ以上に期待が湧いて、早くこの大学で学びたいという気持ちになりました。

学習会では基礎の基礎をわかりやすく教えていただきました。高校とは違う雰囲気、一足先に大学生気分を味わうこともできました。休憩時には、ほかの高校の人と仲良くなり、2日目には友達もできてリラックスして授業を受けることができました。また、eラーニングの模擬講義は、より勉強しようと、意欲を高める時間になりました。

2日間の学習会に参加して、たくさんの不安とより多くの楽しみを胸に、入学後も頑張っていきたいと感じました。



臨地実習

4年生 難波 遼(岡山県立高松農業高等学校 卒業)

私は2週間、病院で実習を行いました。実際に院内の調理場へ入って調理をしたり、患者さんを受け持ったりと、大学の授業では経験できないことを沢山経験することができました。そして、管理栄養士としての勉強だけでなく、患者さんとふれあうことでコミュニケーションの力も身につけることができました。また、実習中の研究課題として、「Happy食」という新しい食形態の食事を実際に患者さんに食べて頂くといった、とてもおもしろい課題を行うことができました。この実習では、楽しいと思うことも沢山ありましたが、それと同じくらい辛いと思うことも沢山ありました。しかし、辛い経験があったからこそ、私はこの実習で大きく成長することができたと思っています。



「れんげ祭り」に参加して

～吉備路バーガー(さわらミンチのバーガー)～

3年生 山本 恵子(岡山県立倉敷中央高等学校 卒業)

3年生 金森 幸恵(岡山県立倉敷古城池高校 卒業)

3年生 稲葉 沙季(愛媛県立宇和島南高等学校 卒業)

私達は4月29日に総社市で行われた「れんげ祭り」に参加し、去年の8月から「わらしべ工房」の皆さんと共同開発した吉備路バーガーを販売しました。大変、好評で約1時間で完売しました。商品が売れるところを実際に見て、開発する中で大変な事もありましたが嬉しさを感じ、やって良かったと思えました。高校生の皆さん、ぜひ、中国学園大学と一緒に商品開発をしてみましょう。



海外研修旅行

3年生 妹尾 真理(岡山県立倉敷鷺羽高等学校 卒業)

平成22年2月28日から9日間、イタリアへ海外研修旅行に行きました。フランス料理の元になったトスカーナ料理・菓子講習や世界3大生ハムの産地パルマの中でも特にクラテッロと呼ばれる幻の生ハムの熟成庫見学と試食、イタリアを代表するチーズであるパルミジャーノ・レジャーノの製造所見学など各地の訪問先でイタリアの食文化を楽しく学ぶことができました。外国の食文化に触れる研修旅行は、今後の勉強に役立つもので非常に良かったです。



小学校などでのボランティア活動

本年度も4月中旬より学校給食ボランティアやグループホーム食事介助ボランティアにおいて3年生および4年生が活躍しています。大学近隣の2小学校(吉備、陵南)と「グループホームさびの里」で専門性を活かしたボランティア活動に励んでいます。この活動がスタートして6年目、大学の地元に根づいた喜ばれる活動です。本年度もあと少し、みんな頑張れ！！(写真は学校給食ボランティア)

(准教授 村上 淳)



卒業生は今！！

菅野 友美 岡山県立高梁高等学校 卒業

就職してから、早3年目に突入しました。私は現在総社市内の病院に勤務しています。学生時代にゼミで学んだ臨床栄養学の知識を活かし、病院では患者様のために、特別養護老人ホームでは入居者様のために、日々食事作りをしています。実際、調理現場に入ってみると、調理実習の大切さ、知識の必要量など、大学で学んだ全てが大切な授業であったことに気がつきました。先生方に教えていただいた一つ一つが、大事な知識となり、貴重な時間だったと思います。まだまだ勉強途中ですが、これからも中国学園大学の卒業生ということ、管理栄養士であることに誇りを持ち、それに恥じないよう努力して行きたいと思います。

永井 涼子 岡山県立児島高等学校 卒業

中国学園大学での4年間を振り返ると、多くの友人や先生方に恵まれた大学生活だったと思います。国家試験に向けての勉強は本当に大変でしたが、仲間がいたからこそ乗り越えることができ、合格できたのだと思います。

現在は管理栄養士として「玉野三井病院」に勤務しています。栄養管理計画書の作成、栄養指導、献立の確認、委託先との連絡が主な業務内容です。まだまだ毎日が勉強ですが、患者様のために頑張っています。大学時代の友人とは今でも食事や旅行を楽しんでいます。卒業してもお互いに励まし合える良い関係が続いています。

板野 望美 岡山県立総社高等学校 卒業

私は現在、総社市内の「スマイル保育園」で働いています。献立作成、栄養計算に加え、毎日昼食とおやつ調理に携わっています。調理の時間が大部分を占めていますが、時間のある時には園児と一緒に給食を食べたり、紙芝居や野菜の栽培、簡単なクッキングを通して子どもたちに「食」を身近に感じてもらうよう、園全体での食育にも取り組んでいます。

卒業研究では乳幼児期の食育について研究するため、ある地域での親子を対象とした食育活動に参加させていただきました。その時、子どもは本当に純粋で知識を吸収する力が大きいなあ、と感じました。それが保育園で働きたいと思ったきっかけのひとつでもあります。子ども達にとっての「初めて」が多く、今後の発達や成長に大きな影響を与える保育園という場所で、栄養面、衛生面に注意しながら給食を提供したり、食育に取り組むことは、責任を感じる仕事ではありますが、園児達の「おいしい!」の声や笑顔を見ると「管理栄養士として働けて良かった!」と、いつも思います。

村上 育子 岡山県立高梁高等学校 卒業

大学時代に学んだことは「諦めないこと」です。中国学園大学では、たくさんの友達や素晴らしい先生方に出会い、そして支えられる中で、「諦めないこと」を学びました。私は今遠く離れた「東京都羽村市福祉健康部」で公務員として行政に携わっています。就職活動時には、何度も挫折し、迷い、不安でいっぱいになりましたが、諦めないよう努力することを惜しまず、新しい自分の可能性を求め、公務員という職種に就き、多くを学ばせてもらっています。福祉の増進のために何ができるのか、地域活性化のためにすべきことは何かと自分に問いかけながら、刻々と変化していく毎日は新鮮で魅力的です。今、たどり着いた場所の途中に中国学園大学で学んだ4年間があることは、私の宝物です。

明関 祐也 岡山理科大学付属高等学校 卒業

中国学園大学を卒業して4年目になりました。振り返ると大学とは教えてもらうだけでなく、自ら学ぶ場だったのだと改めて実感しています。教えてもらった知識は時間がたつにつれ忘れてしまいますが、自ら苦勞して探し出した答えは今でも記憶に残っています。また導き出した方法や答えが分かった時の達成感は、「やればできる!」という自信につながったように思います。

現在は「岡山協立病院」で管理栄養士として栄養指導を行っています。分からないことはまだまだ多いのですが、時間がかかってもなるべく自分で調べ、答えを導き出すことを意識しています。そのためにも栄養士会等の研修会にはできるだけ参加し、知識が深まるよう努力しています。

川崎 真弥 広島県立安古市高等学校 卒業

現在私は、赤磐市の学校給食センターで学校栄養職員として、児童の給食を管理しています。今こうして夢への一步を踏み出したのは、実習や試験勉強が忙しく投げ出しそうになった時も、周りの仲間や先生方のアドバイスがあったからだと思います。私は4年時に、栄養教諭免許取得のための教育実習に行かせてもらいました。実習の準備や、実習中は大変でしたが、実習を通して実際に児童と関わることができ、多くのことを学ばせていただきました。そして、それまで悩んでいた私の進路を決定づけるものとなりました。仕事はまだまだわからない事が多く日々勉強中ではありますが、中国学園大学で学んだことを思い出し、頑張っています。

山田 裕子 (編入生)

現在私は「奈良佐保短期大学」の栄養士養成コースで実験実習助

手として勤めています。仕事内容は、実験実習の助手以外に学生指導や研究活動にも励んでいます。自分自身の知識不足を日々痛感するところではありますが、中国学園大学で学んだことを振り返りながら、学生と共に学び成長できる場が有意義に過ごしています。

私は中国学園大学に3年次編入をしました。そこで多くの良き友人や良き先生方に出会うことができ、学問的なことはもとより、コミュニケーション能力など社会人として学ぶべき多くのことを身につけることができました。自分の目標を常に持ち続けることで、充実した大学生活を過ごすことができました。学生として中国学園大学で学んだ経験は、現在助手という立場で学生に関わるうえでの私の財産になっています。

**管理栄養士国家試験合格体験記**

管理栄養士国家試験が平成22年3月21日に実施され、5月6日に合格者発表がありました。本学の合格率は79.1%と全国平均(78.7%)を上回る結果となりました。以下は合格者から寄せられた感想文の抜粋です。

松重 結子 岡山県立総社高等学校 卒業

私は毎週行うグループ勉強会で、それぞれが苦手な分野を選び、担当を決めて授業を行いました。相手に解りやすい授業を心がけることで、頭の中に詰め込んでいた知識を整理することができ、「覚える」ではなく「理解する」ことができました。模試を受けた後は、間違えた問題だけでなく、全ての問題を見直し、分からないところはとことん調べることで、暗記ではなく、流れや理屈を理解することができました。何よりも「・・・には負けたくない!!」というゼミ仲間とのライバル心で、苦手な臨床栄養学も得意分野になり、国家試験を無事合格することができました。

現在は、「社会福祉法人ももその学園」で管理栄養士として、利用者様や職場の人と日々仲良く頑張っています。勉強した知識が仕事でいかされていることを実感することができ、管理栄養士として働けることをとても嬉しく思っています。

伊藤 諭美 島根県立浜田商業高等学校 卒業

私の国試の勉強方法は、とりあえず苦手な基礎栄養、人体の構造と機能、臨床栄養を中心に繰り返すこと!!でした。この3科目は他の科目の3~4倍多く問題を解きました。1日の勉強時間は10~12時間くらいだったかな? あとは12月ころからは過去問と模試をやり、1日のノルマを決めて、2つの参考書にいろいろ書きこんでいきました。日ごろから勉強したことを口に出すこと!!そうしたら意外に覚えられます♪どこに行くのも参考書を持ち歩き、分からないことはすぐに開いて確認しました。「今頃理解した…もう遅い」ではなく「今理解できてよかった」と思うようにしました。それが例え国試の1カ月、2週間前でも。常にポジティブで!!友達や先生の力を上手く使ってください。勉強が辛くても慣れます。

私は現在、神戸の保育園で管理栄養士として日々頑張っています。みなさんの合格を応援しています。

中村 智子 福智高等学校 (福岡県) 卒業

勉強していて思ったことは、自分の使いやすい参考書を1つ選んでその本を中心に勉強していったほうが良いと言うことです。その本に書かれていないことは、本に書き込んでいけばいいと思います。また、わからないことをそのままにせず、すぐ調べることが大切だと思います。勉強していく中で、成績がなかなか上がらない時期がありましたが、友達と励まし合いながら勉強しました。同じ目標に向かって勉強する仲間がいたからこそ、受験まで気持ちが折れそうになっても頑張ることができたと思います。

現在は、病院で管理栄養士として働いています。日々患者様のために美味しい食事が提供できるよう頑張っています。

松永 綾菜 岡山県立倉敷古城池高等学校 卒業

授業がない日や、授業が1限目からない日でも必ず朝からゼミ室で勉強しました。苦手な食品学や数字を覚える科目は友達同士で問題を出し合ったり、ゼミのみんなで教え合ったりしました。分からないこと、苦手なことを仲間と勉強することは、一人で勉強している時よりも多くのことを学びましたし、励みにもなったと思っています。国家試験に向けて勉強するのはとても簡単なことでなく、点数の上からいけば時間が経たないと、ものすごく嫌になりましたが、どんなことにも疑問を持ち、そして楽しんで勉強することが大切だと思いました。楽しんで勉強することができたのは一緒に勉強してきた仲間のお陰です。

現在は、特別養護老人ホームで管理栄養士として働いています。まだまだ仕事を教えてもらう立場ですが、仕事をしていく中で国家試験によって得た知識をさらに向上させるために、また利用者様のためにいかせるよう、これからも学び続けるよう頑張りたいと思います。

高橋 聡 広島県立神辺旭高等学校 卒業

「三宅整形外科病院」で管理栄養士として栄養指導、献立作成などを行っています。「管理栄養士」という資格が、世間ではこれほど差があるものかと、社会に出て改めて思い知らされました。国家試験に向けての1年間の日々の勉強時間ですが、学年の数字(4年生だったら4時間)+1時間以上は常に目標に持って勉強しました。勉強の場は、家だと甘えが出るので、大学に登校し、ゼミ室や図書館などを利用しました。授業や卒研のない時も、午前中には大学に行き勉強しました。毎日大学に行って勉強するということは1つの生活のリズムにもなりました。皆様のご健闘を祈っています。頑張ってください。

**橋本 香織 岡山県立勝山高等学校 卒業**

国試の勉強を本気で始めた頃は、自分がどこを理解していないのかがわからず、あちこちに手を着けてしまい、勉強を集中して行うことができませんでした。いろいろな勉強法を試した結果、1番成績が伸びた勉強法が過去問をひたすら解くというものでした。私は国試の問題を単語帳に書いて、空き時間に繰り返し解きました。4年生になると卒研や就活で忙しいと思いますが、私は、卒研や就活を頑張った人程、国試に合格しているように思います。

私は、現在、中国学園大学大学院で食品学、特に食品の色について勉強、研究をしています。大学院を修了後は、管理栄養士の資格を活かし食品企業や食品の研究・分析の仕事に就きたいと思っています。

藤原 三和子 兵庫県立社高等学校 卒業

国家試験に向けてのブラッシュアップ講習会という授業があり、「夏休みなのに・・・」と不満を言いながらも学校に行き勉強をしました。私は自宅では勉強できない性格なので、夏休みを機に学校で勉強することにしました。授業の有無に関わらず1限目には登校し、夕方まできっちり勉強しました。基本的に模擬試験や過去問題を何度も理解するまで繰り返し勉強をしました。毎日勉強を続けてできたのも、同じ目標をもち、励まし合える友達がいたからだだと思います。分からないことは先生や友達に質問し、息詰まったときはストレス解消に友達とおもいきり話をしました。私にとって学校は本当に勉強しやすい良い環境でした。



現在は「青木内科小児科医院」のデイサービスセンターで管理栄養士として日々利用者様のために一生懸命頑張っています。

◆人間栄養学科教員一同◆**平成23年度 入学試験日程**

	エントリー期間	面談日
第2回 AO 入試	7月26日(月)～7月30日(金)	8月7日(土)
第3回 AO 入試	9月6日(月)～9月10日(金)	9月18日(土)
第4回 AO 入試	9月27日(月)～10月1日(金)	10月9日(土)

入試区分		出願期間	選考日
推薦入試	公募Ⅰ	10月13日(水)～10月20日(水)	10月31日(日)
	公募Ⅱ	11月17日(水)～11月24日(水)	12月4日(土)
	指定校	9月15日(水)～9月22日(水)	10月31日(日)※
一般入試	前期	1月12日(水)～1月19日(水)	2月1日(火)
	後期	2月2日(水)～2月9日(水)	2月18日(金)
	センターⅠ期	1月26日(水)～2月2日(水)	個別試験はなし
	センターⅡ期	2月23日(水)～3月2日(水)	個別試験はなし
	社会人・帰国子女Ⅰ期	10月13日(水)～10月20日(水)	10月31日(日)
	社会人・帰国子女Ⅱ期	2月2日(水)～2月9日(水)	2月18日(金)

※ 指定校推薦入試の面談日は平成22年10月2日(土)

平成22年度 オープンキャンパス日程

	実施日時	
第2回	平成22年7月25日(日)	12:00～16:00
第3回	平成22年8月28日(土)	
第4回	平成23年3月23日(水)	

○事前申込は不要です。また、JR庭瀬駅北口より無料送迎バスがでます。

平成22年度 大学祭、公開講座など**平成22年10月16日(土)、17日(日)**

10:00～15:30(1日目) 10:00～16:00(2日目)	大学祭(白鷺祭)
10:00～16:00(両日)	大学公開講座「ワンダーランド NIWASE ～食と健康の世界へ迷い込もう～」
11:00～16:00(両日)	入試説明個別相談会(場所:12号館前)

● 大学・学部訪問は随時対応します。来学希望者は電話(086-293-0247)で連絡ください。